

4. ヤング女性のライフスタイル及びファッションスタイル分析

帝国女大家政 ○ 縄田文子 長田敦子 三木正伸

【目的】 これまでには、シミュレーションによって市場の細分化に必要なライフスタイル・クラスター（L. S. C.）及び、ファッションスタイル・クラスター（F. S. C.）を分析する方法を提案し、市場分析の一助としてきた。今回は、（1）より精度の高い診断結果を得るために、ソフトウェアの改良を行うと同時に、（2）近畿地区の女子大学、専門学校、高校に通う女性を対象としてアンケート調査を行った後、クラスター分析を行い、学校間や、出身高校の所在地による所属状況の比較検討を試みた。

【方法】 1. アンケート調査：調査対象を、大学（T, M, K女子大学）の被服学科の学生及び、ファッション関連の専門学校（MA, TO, BU校）に通う女子学生776名と女子高校生163名とし、留置法による調査を実施した。調査内容は、アンケート対象者が所有している衣服に関するもの及び、その人の衣服行動に関するものとした。

2. ソフトウェアのバージョンアップと個別診断の実施：L. S. C.の分析方法に改良を加えたソフトウェアを用いて、アンケート調査結果を分析し、各被験者が所属するL. S. C.及びF. S. C.を診断した。

【結果】 1. 大学生、専門学校生、高校生の間では、L. S. C.及び、F. S. C.の分布状況が異なり、それぞれに特徴が認められた。また、出身校の所在地によっても分布状況に違いがあることがわかった。

2. これまで提案してきたような方法にもとづいて市場分析を行っていけば、後に続く商品企画、価格戦略、販売戦略などにかなり役立つものと思われる。